#### ITS交通革命

世界をリードするための サスティナブルな交通システム





2010.6.11

東京大学 生産技術研究所 千葉実験所長 先進モビリティ研究センター長 教授 須田義大



#### 東京大学生産技術研究所 先進モビリティ研究センター 発足 2009.4.1

#### コアメンバー Core Members



センター長・教授 Director, Professor 須田 義大 Yoshihiro SUDA 生産技術研究所 (18-2)

東海神運動力学 Vehicle System Dynamics and



池内克史 Katsushi IKEUCHI

港管情報工学 Computer Vision



兼任教授 Professor 桑原 雅夫 Masso KUWAHARA 生産投資研究所 83-5 交通工学 Traffic Engineering



教授 Professor 堀 洋一 Yoicki HORI 先輩エネルギー工学専攻 Sheet, School of Frontier Science Dept. of Agreement Seeing

電気制御システム工学 Gestal Control System Engineering



大和 裕幸 Hiroyuki YAMATO **夏京大学大学院 新国省 应料学研究科** 產業環境学 Industrial Information Systems



客負教授 Visiting Professor 田中 敏久 Toshihisa TANAKA 生産程度研究所 IS-5

意学連携 Industry-Academia Cooperation



客員教授 Virting Professor 塚本修 Osama TSUKAMOTO 生產技能研究所 IIS—2 經濟療養者 地址經濟產業會議刊 避難技術政策 Industrial Technology Policy



容負教授 Visiting Professor 藤田明博 Akihiro FUJITA 生素技能研究所 IIS—3 内國府 取策技统官 科学技術政策 Selence & Technology Policy



客員教授 Visiting Professor **Edward CHUNG** クイーンズランド工料大 交通工学 Traffic Engineering



准数据 Associate Professor 坂本 慎一 生產核製研究所 IIS-5

応用音響工学 Applied Acoustic Engineering



准教授 America Preferen 佐藤 洋一 生度技術研究所 HS-3

機質メディア工学 Visual Media Engine



准数据 America Professor 中野 公彦 Kimihiko NAKANO 生素柱原研究所 19-2

機械生体システム制御工学 Biological Systems Contro



准算標 Associate Professor 橋本 秀紀 Hideki HASHIMOTO **生像技術研究所 IIS−3** 

空間知能化及び推翻工学 Intelligent Space



准数据 Associate Professor 牧野 浩志 Hiroshi MAKINO 生療技能研究所 IIS-5



容員准義授 Visiting Associate Professor 鈴木高宏 Takahiro SUZUKI 大学技情報学業/生産技術研究型 IE-T/IIS-S 長輪職 取物監 [EVSITS (エピッツ) 最適別協] ロボティクス Moboliou



田中伸治 Skinji TANAKA 生度核酸研究剂 IIS-E

スタッフ Staff Members

影澤 政隆 Masataka KAGESAWA

助教 Remarch Associate 平沢隆之 Takayuki HIRASAWA 特惠社界图 Human marking injection and comfort analysis 特任助教 Remarch Associate 山口大助 Daisaka YAMAGUCHI 機能力学 Dynamics and Wbration 特任助教 Research Associate 山邊 茂之 Shigovuki YAMABE エネルギーIT8 Grangy ITS 助教 Bernarch Associate 車用原数 Vehicle recognition

小野 晋太郎	Shintaro ONO	特任勘数 Research Associate 仮理都市空間構築 Withall sky modeling
洪 性俊	Sungjoon HONG	助教 Research Associate 交通工学 Traffic Engineering
横山栄	Sakao YOKOYAMA	助教 Research Associate

機械・電気・土木の融合



#### 連携メンバー





#### 学外協力メンバー 官庁

警察庁、経済産業省、 国土交通省、総務省など 産業界

トヨタ、日産など 中日本高速、首都高速など 海外拠点

アメリカ、中国、韓国、タイ、フランス、 オランダ、スイス、オーストラリアなど

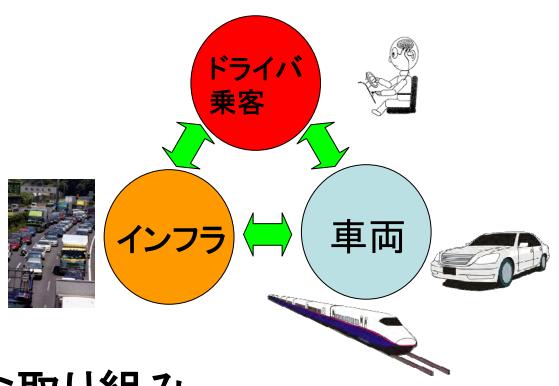


# サステイナブルな交通システム Sustainable Transportation

• 省エネルギー・低環境負荷

• 安全•安心

• 快適 • 健康



融合・総合的な取り組み

ITS: Intelligent Transport System 高度道路交通システム



## サスティナブル・モビリティ

• 電動化・ITS化された自動車交通

- 公共交通・軌道系交通へのモーダルミックス
  - LRT、エコライドなどの活用

• パーソナルモビリティ

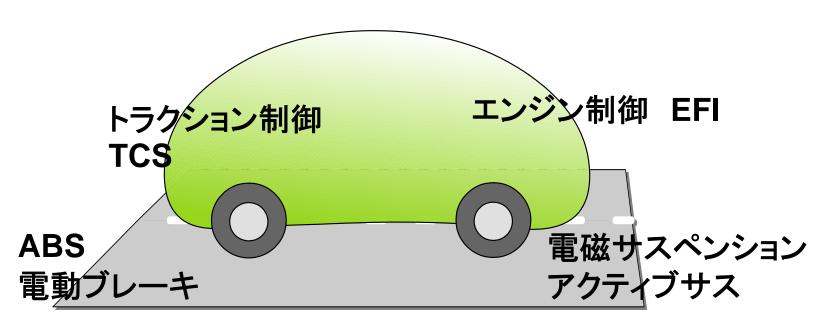


## 次世代自動車

- 電動化、電子化
  - EV, PHV
  - 電磁サス、電動ブレーキ
- ヒューマンフレンドリー
- ITS 交通ネットワーク
- PMV、公共交通との連携
  - 安全 事故ゼロ
  - エコ、低炭素化
  - 快適、楽しさ
  - 商品性の向上
  - まち作り



# 自動車の電動化、電子制御化 安全、低燃費、商品性



電動パワステ(EPS) 横滑り防止制御ESC ITS

**ETC** 

最終的には、電動駆動 HV,PHV, EV

**Car Navigation** 



#### 電磁サスペンションの研究

- •省エネルギー・アクティブ制御への展開
- •高応答性・タイヤ接地力制御
- •ITSと連携したセンサー機能
- •大型車の姿勢制御



研究室製プロトタイプ

東京モーターショー 展示モデル



大型車電磁サス実験車

共同研究:トヨタ自動車, 日野自動車, **KYB** 



## 電気自動車EVへの戦略が重要

- 電気自動車の弱点
  - バッテリィのエネルギー密度
    - 航続距離
    - 暖房
  - 充電インフラの整備
  - 高度な生産技術が不要
    - 部品メーカー、工作機械メーカーの転換



# プラグインハイブリッド

- 産業としては最適
  - エンジン産業
  - -工作機械産業

• 社会インフラ整備

• 現実的な解答





#### EV

- ベンチャーの台頭
- スマートグリッド、ITSとの融合







#### EV化戦略

- プラグインハイブリッド
  - エンジン産業と充電インフラ整備
- 革新的バッテリィの多面的開発
  - 現状は、ガソリンエンジンの1/10のエネルギー密度
- 非接触集電技術
- 車両軽量化技術
- 通信ネットワーク化(車内、車車間、路車間)
- ITSとの融合 エネルギーグリッド
  - 情報インフラ、エネルギーインフラとの連携 新たな産業の視点
- 小型EV、PMVへの展開



#### EV充電システム

- 急速充電
  - スタンド
  - 上海キャパシタバス
- 中速充電・低コスト

• 非接触集電 場合によると接触集電も



# 上海 キャパシタバス





### 次世代自動車とITS

- 従来のITS
  - 交通円滑化 安全・安心
  - エコドライブ支援
  - 自動運転
  - 路車間通信
- 新たなITS
  - ITSによるまち作り
  - 次世代モビリティデザイン
  - EV支援
  - 駐車場ITS



#### 東京大学 生産技術研究所

#### 研究用ユニバーサル ドライビングシミュレータ

Universal Driving Simulator for Human, Vehicle, and Traffic Research IIS, UT



 $2007 \sim$ 

構築には国際的な連携 最新の他のシミュレータにも大きな影響



#### 複合現実感交通実験スペース

シミュレーション

連携

ドライビングシミュレータ





シミュレーション から 実環境による社会実験



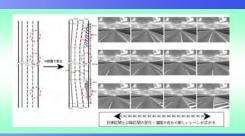
#### プロジェクトの成果例

3rd Stage - Applications -

サグの渋滞発生 メカニズム



動的インフラ



ジレンマ感応信号制御



路上駐車帯



ドライビングシミュレータ 酔い



計測車両の開発



その他、安全対策、環境保護、円滑化促進、サービス向上など

事業化に向けた応用的な実験



モデルへのフィードバック

2nd Stage - Human Factor -

計測データ分析 モデル化 ドライバモデル構築

# NEDO エネルギーITSプロジェクト 自動運転・隊列走行(JARI・東大ほか)

省力化 安全運転



省エネ化への利用に発展



- 省エネ効果の評価
- 混在交通への親和性
- ドライバーへの影響
- 実用化へのロードマップ

小型トラック

一般道路 混在交通



# 隊列走行実験 車車間通信



テストコース 実環境による走行実験

開発目標: 4台隊列走行 車間距離4m 80km/h



# 路車間通信 DSRCの実道展開

• ITS-Safety2010 大規模実証実験(20092月@台場)





# ITSによるまちづくり・モビリティデ ザインへ進化

- プローブ情報活用
- EV使用の支援
  - NAVI連動充電システム
  - 充電スタンド案内 経路誘導
- 離島ITS
- 駐車場ITS
- カーシェアリング





#### 交通実験施設

東京大学 生産技術研究所 千葉実験所

東京大学 柏キャンパス

交通社会実験



## ITS実証プロジェクト

- 内閣府社会還元加速プロジェクト
  - 豊田市、横浜市、青森市、柏市 ITS実証モデル地区

- 長崎EV&ITS
  - 離島のITS
    - ITS連携、情報通信、利用モデル
    - ビジネスモデル
    - 実用化検討





## 鉄道技術の特徴

- 何でも2番
  - 高速:飛行機
  - 利便:自動車
  - コスト: 船舶
- 工夫の産物
  - 蒸気機関を使う技術
  - 電力を使う技術
- インフラも保有
  - 社会環境の影響が大
  - 地域に密着

総合的な強み を 補強

弱点を解消

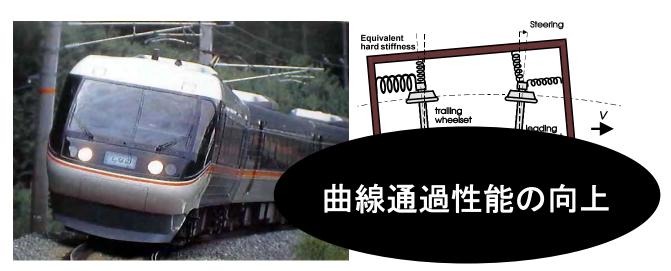
フレキシビリティの拡大

魅力向上

グローバル化



# 鉄道における研究成果の実用化



「ワイドビューしなの」で実用化した 前後非対称方式自己操舵台車 (~1995) 環:

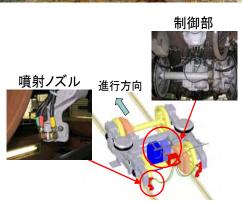
[東海旅客鉄道との共同研究]

環境心理学を用いた座席配

置の評価手法

快適性・魅力の向上





摩擦調整材の車上噴射による摩擦制御 東京メトロ、住友金属、

住友金属テクノロジーとの共同研究 丸の内線、千代田線で実用化(~2007)

# 生產技術研究所 千葉試験線開通式 2007.11.09.









Institute of Industrial Science, the University of Tokyo SUDA Lab.

# サスティナブル都市交通としての ライトレール(LRT)

France Paris





France Strasbourg



Germany Munich



Hungary



Institute of Industrial Science, the University of Tokyo

SUDA Lab.

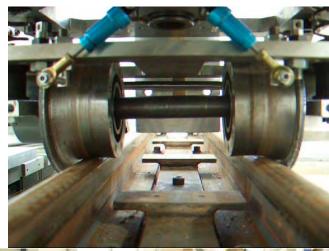
# 望まれる技術革新

- セルフステアリング
  - 超急曲線旋回と安定性の両立
- セルフパワー
  - 高効率、高寿命、低コスト、高付加価値の バッテリィによるハイブリッドシステム
- セルフチェック
  - 運賃システム・運賃収受
- セルフルーティング
  - 革新的信号制御
  - 車上分岐
- セルフメンテナンス
  - コストの削減



### 逆勾配踏面独立回転輪軸の提案



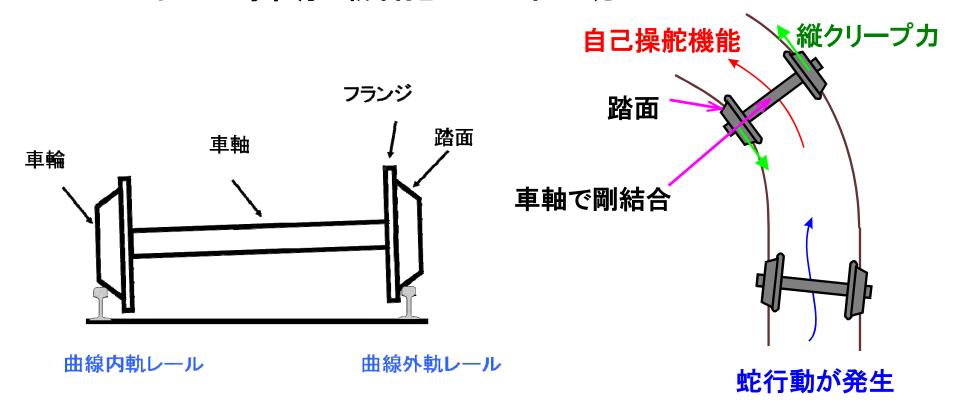






#### 鉄道車両の輪軸の性質

- 通常輪軸
  - ⇒自己操舵機能と蛇行動のトレードオフ

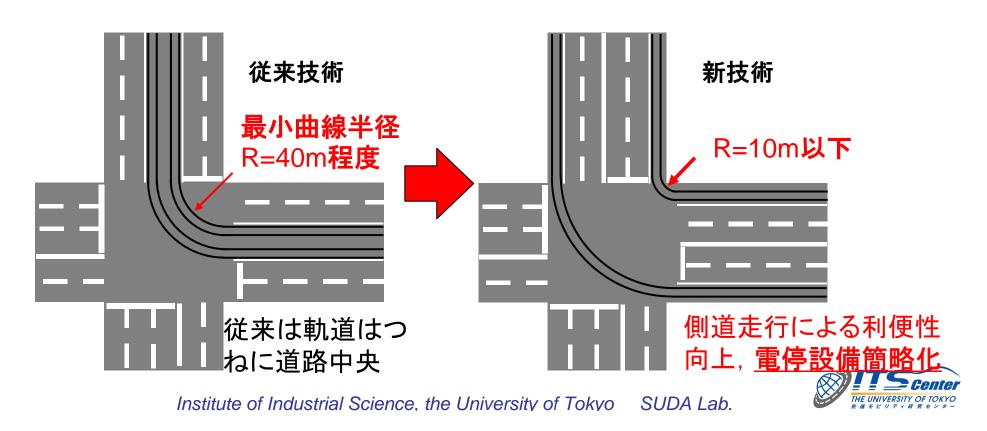




#### 提案車両による社会インパクト

#### 車輪機能最適化がもたらす効果

- •敷設フレキシビリティ向上による建設コストの大幅低減
- ●都市鉄道・地下鉄・高速鉄道へも応用可能なガイドウェイシステムのイノベーション技術
- •性能向上とコストダウンの両立



#### バッテリィを用いたハイブリッドシステム

架線レス・インフラレス 自動車技術との融合







リチウムイオンバッテリィ方式



# 交通におけるエネルギ貯蔵

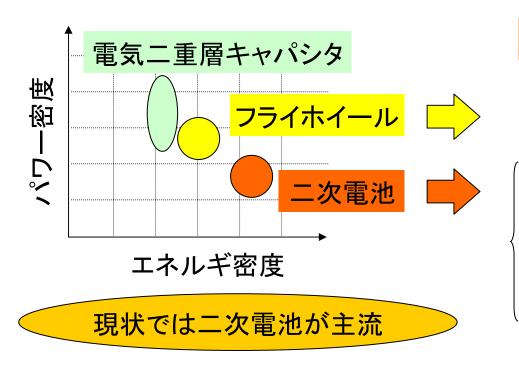
#### 自動車・鉄道車両のハイブリッド化

ピークエネルギの平準化、制動時のエネルギ回生



エネルギ貯蔵装置

■ 車載用エネルギ貯蔵装置の比較



エネルギ密度

7.27 Wh/kg

55 Wh/kg (DOD 100%)

5.5 Wh/kg (DOD 10%) 寿命を考慮する とフライホイール の可能性

Depth of Discharge:放電深度

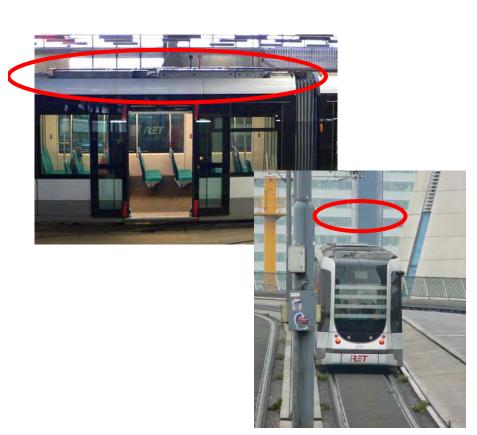


#### フライホイールによるエネルギ貯蔵

技術革新により再注目:

軽量高強度の新材料、真空容器による損失の低減

ジャイロ効果の活用による車両運動制御



- •ジャイロダンパによる蛇行動抑制
- ジャイロアクチュエータによる 車体傾斜制御



試験車両 in ロッテルダム

# NEDO エコライド 実験線開通式 千葉実験所公開 2008.11.14.

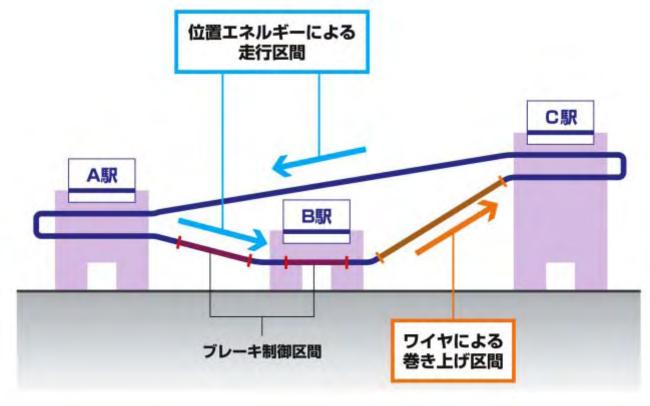




Institute of Industrial Science, the University of Tokyo

#### エコライド

• 軌道の高低差を車両走行に利用した都市交通システム





Institute of Industrial Science, the University of Tokyo SUDA Lab.

#### 2010.4.22 エコライド 第二次試作車両公開

経済産業省 • 関東経済産業局委託事業

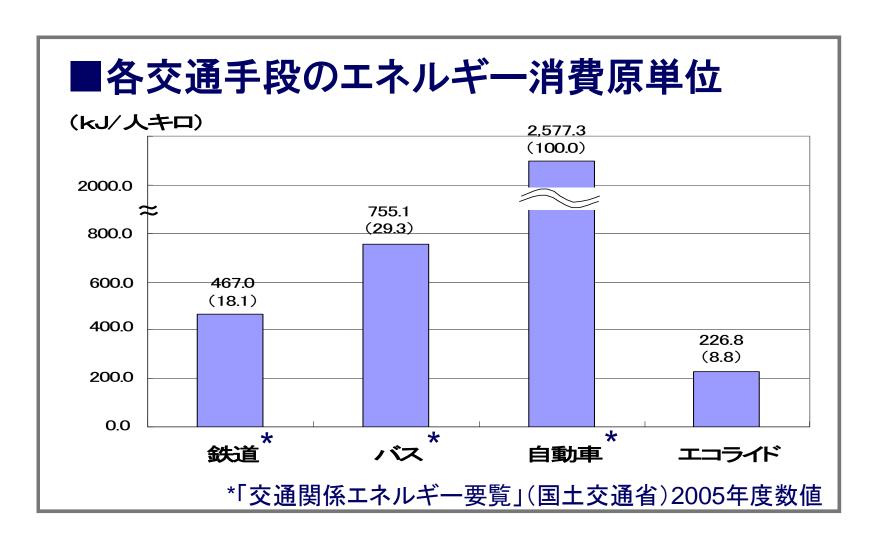
「平成21年度低炭素社会に向けた技術発掘・社会システム実証モデル事業」

「ITS中量公共交通機関『エコライド』の開発による低炭素化地域交通モデルの実証研究」



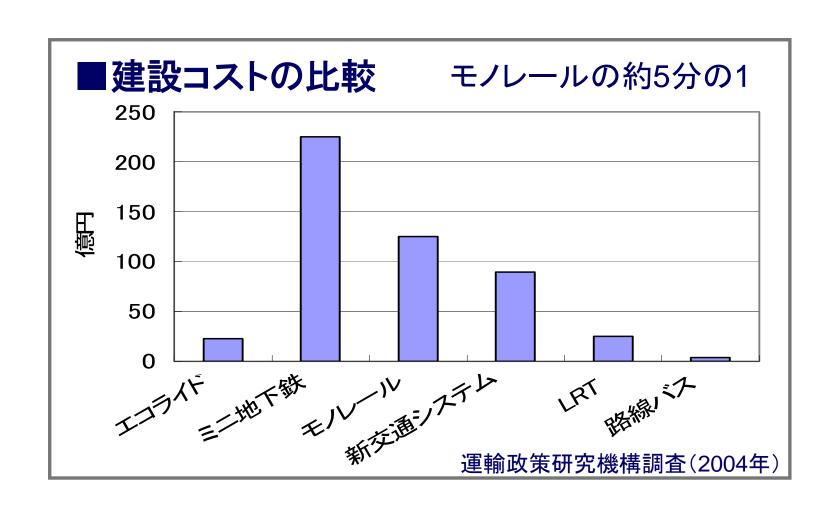


## エコライドの省エネ性能





## 建設コスト





# ヨーロッパの進展





# アジア諸国への展開中国 高速鉄道などの展開



北京·天津 350km/h 新線

在来線高速化 250km/h

北京地下鉄



# パーソナルモビリティ

- ◆エコ・省エネによる地球環境保全
- ◆CO2削減
- ◆高齢社会
- ◆交通弱者対策

公共交通



新たな交通モード 小型EV 自転車バイクの進化

自動車(ITS)

パーソナルモビリティ・ビークル (PMV) の開発



# 倒立振子式平行二輪車



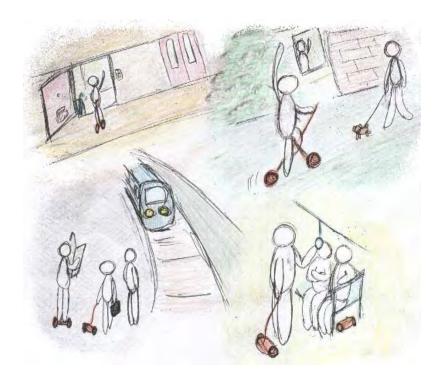
**TOYOTA Winglet** 





## 研究室でのパーソナルモビリティ

- 1. 人と環境に優しい動力で、快適かつ効率的な近・中距離移動 の実現
- 2. 歩道や施設内での歩行者混在環境でも安全に使用可能
- 3. 公共交通や自動車への持ち込める可搬性





## 新たな提案(1)

• 中·高速性能

• 中•長距離走行

• 公道走行

- 自転車とのハイブリッド方式



## 新たな提案(2)

- 健康•快適
- バッテリィの小型化
- 航続距離の延長
- 低速モードでの公道走行
  - ペダルつき人力駆動・電動アシスト・安定化



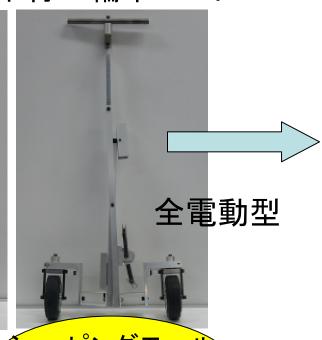
#### PMVの提案

#### 車両の自己安定性から合理的な形態

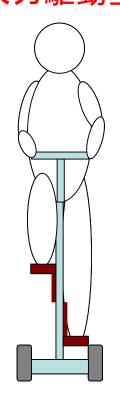
自転車モード 平行二輪車モード



公道 中距離,中速度



ショッピングモール 空港など 短距離, 低速度 平行二輪車モード人力駆動型



公道走行 の可能性

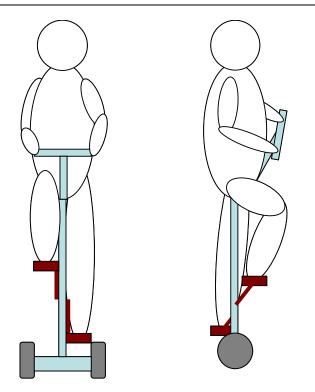




#### 人力駆動型・平行二輪車モード

#### 基本コンセプト

- ・姿勢安定化制御:車輪に取り付けられたモータ
- 前進するための駆動: 人間

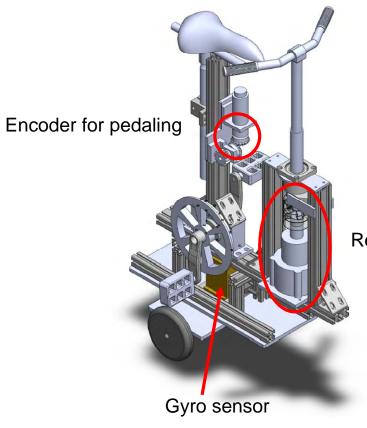


#### 利点

- 省エネ
- 健康的
- 長時間の走行
- 提案のPMV自転車 モードとの互換性
- 公道使用の可能性

人力と電力を組み合わせた新しい走行方式



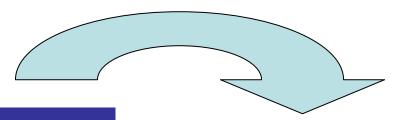


Reaction force actuator





## 開発と研究



ツールの開発・展開

ハードウエア

ソフトウエア

人間モデル

車両モデル

交通モデル

シナリオ

交通・車両研究の展開

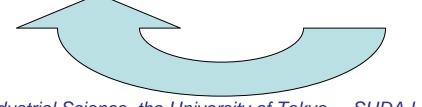
ヒューマンインターフェイス

車両技術

要素技術開発

運行制御

実環境との比較





#### まとめ

- エネルギー戦略のための交通技術
- 東大・生研・先進モビリティ研究センター
  - 分野融合・モーダルミックス・産官学連携
- ITS LRT PMVなどによる交通革命
  - 人の移動とエネルギーフローのマネージメント
- 日本のオリジナル技術の世界展開
- 社会受容性評価
  - 人間社会、社会制度

